

令和3年度 学年経営計画 【第一学年】

みどり学年の目標 『みどりの芽・みどりの木・みどりの森』

※自分自身の芽を育てよう・空を目指す一本の木になろう・未来への応援歌の響く森を作ろう

第一学年目標

- み 未来へ向かって楽しく勉強に打ち込もう（叡智）
- ど どんな時も自ら考え行動しよう（自治）
- り 理解し合い共に前に進もう（共生）
- の のびのびと身体を育てよう（健康）
- 芽 自分自身の芽を育てよう（一学年）



指導方針

項目	目標・方針	具体的な取り組み・方策
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○授業規律の確立 ○自主的、計画的な学習の推進 ○家庭学習の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイム着席の徹底。○授業態度（聞く姿勢）の指導の徹底。 ○定期考査前の学習計画表の作成指導と実施チェック。 ○質問教室や補習教室の実施。○宿題や提出物の指導。 ○自学自習ノートの推進。家庭学習週間の実施。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ○自ら考え議論する力や、他者の考えや気持ちを受け入れる力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○「石西メソッド」を参考に、道徳資料を活用して少人数での話し合いや一人ひとりの発表の時間を多く設定。
キャリア教育（進路指導）	<ul style="list-style-type: none"> ○進路を決定する態度の育成 ○自ら課題を見つけ、主体的に思考、判断する能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○自己の将来の生き方について考えを深めさせる。○キャリア教育を通して、課題を見つけ、課題解決能力や責任ある選択と行動、マナーを身につけさせる。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ○規範意識の育成 ○協調性、責任感の育成 ○いじめの未然防止 	<ul style="list-style-type: none"> ○時間厳守の徹底（生活時間や提出物等）。○挨拶、服装、言葉遣い等の基本的な生活習慣の定着。○係、委員会、班活動を通じたリーダーの育成。○学級活動、当番活動、班活動の活性化。 ○アンケートや個別面談の実施。○全職員による、生徒との活動（給食準備、清掃、行事による練習等）の充実。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ○学年、学校行事の充実 ○部活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的、意欲的に参加させ、達成感、充実感、クラスへの貢献意識を体験できるよう支援。○部活動に積極的に参加させ、他学年同士のコミュニケーションや責任感、団結の育成。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的な情報発信 ○細やかな連絡や情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ○学年通信による細やかな情報発信。○担任だけでなく、欠席時や気になる行動など細やかな連絡を学年体制で行う。○指導後の情報交換を迅速に行い、支援体制を保護者と共に考えるなど家庭との連携を大切にする

第1学年A組

学級担任 菅野 亮介

1 学級経営目標

- クラスへの帰属意識を全員がもち、居心地がよく、楽しく過ごせるクラスを目指す。
- 互いの個性を理解し、思いやりと協力の気持ちを育む。
- やるべきことの優先順位を考え、行動できるようにする。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

個性を分かり合う、みんなで努力し合える、自分たちで考え行動できる、楽しいクラス

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物、単元テスト、小テストに真剣に取り組む。 ・積極的に発言ができ、活発な授業の取組をする。 ・自主学習に意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科の授業の情報を学級全体で共有し、確認を細かく行う。 ・お互いの考えを認め合える雰囲気づくりをする。 ・自学自習ノートを有効活用できるようにする。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な考えがあることを知り、相手の考えを認めることのできる態度を養う。 ・自分の心と向き合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換を活発に行う。 ・肯定、否定についての態度の在り方を考えさせる。 ・自己の振りかえりを毎授業で行う。
キャリア教育 (進路学習)	<ul style="list-style-type: none"> ・将来のビジョンをもつ。 ・進路に関する知識を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な将来への見通しを提示する。 ・具体的な進学に関する情報や幅広い職業の紹介をする。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活するための規律ある生活を自分たちで行えるようにする。 ・常に環境美化に努め、安心できる落ち着いた空間にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイム前着席、挨拶の徹底、ダメなものをダメと言える関係づくり。 ・ロッカーや身の回りの整理整頓、教室美化徹底する。 ・ユニバーサルデザインを意識した教室環境にする。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・担当の仕事に責任をもって取り組む姿勢を養う。 ・一生懸命に取り組むことが楽しいことを実感させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会、係の仕事、班活動など役割、担当する仕事内容を明確にする。 ・行事に対して真剣に、熱く取り組む。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を的確に発信し、開かれた学級を目指す。 ・保護者と連携して生徒の成長を後押しする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な学級通信の発行。 ・電話連絡等で、情報交換を行う。 ・担任だけではなく、多くの方と連携し、相談しやすい環境を整える。

第1学年B組

学級担任 小池 純代

1 学級経営目標 居心地のよい学級にする

- ルールや時間を守ることができる学級
- 相手に配慮した言動ができる学級
- 勉強や仕事に責任をもって取り組むことができる学級

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

さなぎから蝶へ いい雰囲気 こせいを尊重する うちのクラス

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・授業規律を確立する。 ・家庭学習を習慣化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイム着席の徹底、日々の授業の大切さを訴え継続的に指導する。授業態度で問題があった場合には帰りの会で反省会を行う。 ・自主的に学習に取り組むために自学自習ノートの活用を指導する。特に考査前は計画的に学習ができるように働きかける。
道徳教育	人権尊重の精神をもつ。	少人数での話し合いの時間をもち、自分をよく知り、また他者の理解を図る。自他共に大切にす気持ちを持たせる。自分の言動の重要性を道徳だけでなく、日々の生活でも伝えていく。
キャリア教育 (進路学習)	自分自身をみつめ自分の将来考える。	2年後に控える進路に向けて、キャリアパスポートを通して具体的な将来を考えさせる。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を育成する。 ・規範意識を育成する 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、身だしなみ、言葉遣いなどがきちんとできるように働きかける。 ・全員が安心安全に学校生活を過ごすことができるように、時間やルールの大切さの理解を図る。
特別活動	・責任感を育む	・日頃の係活動を通して、1人に一役を与え、自分の仕事に責任を持って取り組むよう指導する。
保護者との連携	連絡を密に行う	教育活動を進めるためには保護者と学校が共に協力する必要がある。学校での情報を保護者に伝え、保護者からも気になることがあれば気軽に連絡してもらえよう信頼関係を築いていく。

第1学年C組

学級担任 保科 太郎

1 学級経営目標

- お互いの成長や変化を認め合うことができる居心地の良いクラス
- 努力することや挑戦することに前向きなクラス
- 学習にたいして集中して取り組むことができるクラス

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

8時25分だよ1年C組全員集合！

㊦㊧㊨㊩㊪ ㊫㊬㊭㊮㊯ ㊰㊱㊲㊳㊴ ㊵㊶㊷㊸㊹ ㊺㊻㊼㊽㊾

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	（目標を達成させるための） 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中、集中して取り組む姿を育てる。 ・自分で内容を考えて自学自習ノートに取り組む姿を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科係の指示、事前伝達の徹底。学活の規律の徹底。 ・自学自習ノートの冊数をカウントし、生徒のモチベーションを高める。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ・他の人の意見、考えを認め、自分の意見や考えを発表できる生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを伝え合ったり、クラスメイトの意見を聞いたりする場面を多く設定する。 ・グループワークを通してさまざまな意見に触れるきっかけを作る。
キャリア教育 （進路学習）	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の将来をについて主体的に考えることができる生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身のことを考えたり、見つめなおしたりする機会を多く設ける。 ・進路学習の時間だけでなく、さまざまな場面で生徒一人ひとりと将来のことについて話をする。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間や周りに気を配り、ルールを守ることができる生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食指導、帰りの会で規律を徹底させる。また、できていない場合はやり直しをさせる。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に取り組む、達成感を味わわせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会、係、日朝などの当番活動を、責任をもって取り組ませる。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼関係を築き、協力して生徒の成長をサポートできるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員との連携を深め、生徒の情報収集を行う。 ・学級と家庭との連絡を密にする。

第1学年D組

学級担任 大野 雄生

1 学級経営目標

- 「あ（挨拶）・じ（時間厳守）・み（身だしなみ）・こ（言葉遣い）・し（姿勢）」を一人一人が意識し、前向きな姿勢をもった規律あるクラスを目指す。
- 自分と相手を大切にし、個性を受け入れ、様々な場面で支え合えるクラスを目指す。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

しゃくこしせい

しゃ 社会に貢献 く クラスで団結 こ 西中生として規律を守る し 姿勢を正す

せい 生活態度が素晴らしい い 一年D組

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	（目標を達成させるための） 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの苦手意識をもち込まず、中学校の学習に対して前向きな気持ちで取り組む。 ・自主学習に意欲的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の会話や連絡帳をとおしてコミュニケーションをとり、助言や励ましなど個別に支援を行う。 ・自学自習ノートを有効に活用できるよう、他の生徒の取り組みを紹介し、良い取り組み方や工夫について知らせる。
道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を見つめる機会の一つとし、自己理解を深めさせる。 ・他者との違いを受け入れられる心を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み取りや他生徒とのグループ学習を通して、自分の考えを客観的に捉えさせ、自己理解のきっかけとする。 ・意見交換などの場面で、価値観の多様性と尊厳を理解させ、他者を尊重する心を育てる。
キャリア教育 （進路学習）	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の将来の目標を明確にしていけるよう、視野を広くもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来に向けて、日々の積み重ねが大切であることを理解させるとともに、様々な分野に目を向けられるように時事ニュースなどに目を向けさせる。
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活を送るうえで必要な規律、規律を守ることで集団生活が成り立つことを理解させ、より良い集団を作ろうとする姿勢を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごせるクラスを作るとともに、日々の生活に課題意識をもたせ、より良い集団作りを行う。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割と責任を果たせる人になる。 ・行事に精一杯取り組むクラスになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のすべきことへの意識を徹底するよう、声掛けを徹底する。 ・皆で声を掛け合い、支え合うことを大切にさせる。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の学校生活での成長や気づきをこまめに連絡し、共に育てる意識や今後の目標などの方針を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話連絡を基本として連絡を取るとともに、定期的に学年通信を発行して情報を共有する。

第1学年E組

学級担任 川嶋 慶子

1 学級経営目標

- 仲間を思いやり、他人の立場を尊重しあえるクラス
- 素直な心で物事に接し、善悪の判断ができるクラス
- 時間を守る、忘れ物をしないなど、当たり前なことを当たり前に行えるクラス

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

1人1人が輝こうぜ！スマイル戦隊フレッシュE組

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	（目標を達成させるための） 具体的な取り組み
学習指導	○学習の規律を徹底させ、生徒一人一人が学びに向かう姿勢をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業準備がきちんと行えるよう、連絡帳を毎日書かせ、チェックする。 ・始業前の学活、帰りの会などで落ち着いた雰囲気を作る。
道徳教育	○自らの考えを相手に伝え、自分とは異なる考え方に対しても受け入れ、大切にできる心を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを伝え合ったり、クラスメイトの意見を聞いたりする場面を多く設定する。 ・生徒が考え、議論する時間を大切にすると共に、実生活に即した授業作りを心がける。
キャリア教育 （進路学習）	○学校教育活動の様々な場面で、自分を見つめ直したり将来について考えさせたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・場面にあった言葉遣いができるよう丁寧な話し方を心がける。 ・普段の生徒との会話を大切に、その中で1人1人と将来について話をする。
生活指導	○時間を共有して生徒理解を深め、生徒一人一人に合った指導を心がける。	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ生徒という時間を多くし、生徒の小さな変化にも声をかける。また、他の教員との連携を密にして、様々な場面での生徒の様子を把握する。
特別活動	○生徒が主体的に取り組み、達成感を味わえるような活動をさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会、係、日直などの当番活動を、責任をもって取り組ませる。 ・生徒どうしの関係を根幹とした学級を目指し、日頃の話し合い活動や係活動で集団としての取り組みを高める。
保護者との連携	○報告・連絡・相談を徹底し、協力して生徒の成長をサポートできるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・学級と家庭との連絡を密にし、学校と家庭が同じ方針で生徒の成長を見守れるようにする。

第1学年F組

学級担任 齊藤 祐介

1 学級経営目標

- 「自らを律する心をもつ」 善悪の正しい判断ができ、規範意識を育てる。
- 「自他共存」 支え合い・助け合いの精神を養わせる。
- 「当たり前前」の事を当たり前にする」学習面・生活面においても規範意識をもち、自主性を育ませる。

2 クラス目標（生徒が話し合いで決めたもの）

学習面 全力で情熱を注ごう！
 生活面 自分らしく、共に生きる
 心情面 己に勝つ
 スローガン 完全燃焼

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に集中し、主体的に取り組む姿勢を醸成する。 ・学び合いを通じ、成長していかせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の読書で落ち着いた雰囲気づくりをし、授業に集中できる環境を整える。 ・まずは自分でよく考える。考えたものを他者と比べ、再度自身に戻していく。
キャリア教育 (進路指導)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを改めて見つめなおし、自分に合った進路を切り拓く準備ができる力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上級学校調べや、職業調べなどを通して、進路学習を行う。 ・普段の会話を大切にし、その中でも時折、進路についての話をしていく。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や社会のルール等への規範意識をもたせる。 ・生徒の変容に対して、柔軟かつ迅速に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・石神井西中のルールや社会のルール等、規範意識をもたせる指導を行う。 ・「忘れないぞう」を活用し、生徒理解に努め、指導に生かす。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が自主性を育み、達成した喜びを感じられるように活動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・失敗を受け入れ、次にどうすべきかを考えさせ、できるだけ自分たちの力で活動できるように見守る。
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・報告・連絡・相談を密にし、生徒の成長を共に支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導上の問題については早期に対応し、保護者と学校とが同じ指導方針をもつようにする。 ・保護者の相談や訴えを真摯に受け止め、共に考えていけるようにする。

